



2月 地域子育て支援センター

お子さんの健やかな成長を願い、無料で施設を開放して育児支援を行っています。



●新型コロナウイルス感染症対策として9:00～12:00での予約制となっています。詳細等は各子育て支援センターまでお問い合わせください。

★2月23日(休)は祝日のためお休みです。

すまいるひろば ☎22-8099

宝田こどもセンター 平日9:00～12:00

2日(休) 豆まきごっこ
6日(月)～9日(木) 絵本の読み聞かせ会
13日(月)～16日(木) スタンプ遊びをしよう!
20日(月)～21日(火) 身体計測
27日(月)～28日(火) おひなさまを作ろう
※毎週水曜日は行事の代わりに園庭開放(10:30～11:10)をします。
※毎週金曜日は、行事はありません。

ふれあいひろば ☎28-1725

橘こどもセンター 平日9:00～12:00

1日(水)～3日(金) 身体計測をしよう
7日(火)～10日(金) ハートのカードを作ろう♡
14日(火)～17日(金) おはなしいすき
21日(火)～28日(火) 新聞紙遊びをしよう
※毎週月曜日は、行事はありません。

ひだまりひろば ☎36-2241

新野こどもセンター 平日9:00～12:00

1日(水)～3日(金) 節分ごっこ
6日(月)～10日(金) おはなしなーに?
13日(月)～17日(金) 身体計測
20日(月)～28日(火) おひなさまを作ろう

にこにこひろば ☎42-0720

今津こどもセンター 平日9:00～12:00

1日(水)～3日(金) 鬼のお面を作ろう
6日(月)～10日(金) 絵本の読み聞かせ
13日(月)～17日(金) 作って遊ぼう
20日(月)～24日(金) 身体計測
27日(月)～3月3日(金) おひなさまを作ろう

なかよしひろば ☎21-2002

平島こどもセンター 平日9:00～12:00

1日(水)～3日(金) 鬼と遊ぼう
7日(火)～10日(金) ソフト積木で遊ぼう
14日(火)～17日(金) 身体計測
21日(火)～28日(火) マグネットで遊ぼう
※毎週月曜日は、行事はありません。

みんなのひろば ☎44-5059

岩脇こどもセンター 平日9:00～12:00

1日(水)～3日(金) 豆まきをしよう
6日(月)～10日(金) おおきくなったかな
13日(月)～17日(金) おひなさまを作ろう
20日(月)～24日(金) おはなしを聞こう
27日(月)～28日(火) おひなさま会
※毎日11:00～お話タイムです。

つどいの広場・すくすくin阿南

子育て相談や子どもと保護者間の交流の場です。ぜひお越しください。



時間

9:30～11:30

日程 8日(水) 桑野公民館
15日(水) 加茂谷公民館
22日(水) 福井公民館
※ひまわり会館すこやかルームは
3日(金)、7日(火)、10日(金)、14日(火)、21日(火)、
24日(金)

☎ 22-1593

おひさまひろば

平日 9:00～12:00 13:00～16:00

1日(水)～3日(金) 豆まきあそび
14日(火) 英語であそぼう
15日(水) お誕生会
20日(月)～24日(金) 発育計測



20日(月)～28日(火) おひなさま作り
24日(金) おはなしコロリン
☎ 阿南市子育て家庭支援センター
羽ノ浦町明見295番地1 ☎44-2205

家庭児童相談、児童虐待相談

主に18歳未満の児童を対象に心身の発達に関すること、家庭での教育問題、学校生活での心配事、児童虐待に関することなどの相談専用電話を開設しています。

直通電話 ☎22-0765

受付日時 月～金曜日(祝日を除く)
9:00～16:00

☎ 22-1677

阿南ファミリー・サポート・センター

●会員講習会(1講座から受講可)

提供会員が安心してサポートするための必要な知識や技術を習得できます。子育てのヒントがたくさんあるので、子育て中の方にもおすすめです。

日程 2月3日(金)、9日(木)、10日(金)、15日(水)、
16日(木)、17日(金)、22日(水)

場所 ひまわり会館

受講費 無料

※要申込(無料託児あり)

※時間、内容はお問い合わせください。

●つくるんday「自家製味噌をつくろう!」

容器に入れて持ち帰り、秋に食べよう♪

日時 2月1日(水) 13:00～14:30

場所 ひまわり会館

材料費 1,000円

定員 10人

※要申込

持参物 エプロン

☎ 阿南ファミリー・サポート・センター

☎24-5550



子育て一言メモ

一「よのなかを生き抜くために」一

高濱正伸さん著の「よのなかルールブック」という本に出会いました。この本には、現代の厳しい時代を生き抜く子どもたちへのメッセージとして50のルールが書かれています。その中のいくつかを紹介いたします。

◆話を聞くときは、ことばではなく、相手の心にこそ耳をすませます。

(人は、すべてをことばにできるわけじゃない。ことばだけで判断せず、相手の心をよくみとれるようになる。)

◆いいものにたくさんふれて「感じる心」をみがく。

(音楽、絵画、映画、小説…よのなかは一流のものであふれている。「これが好き!」というものを見つけたら、たくさんふれて、どんどん吸収する。)

◆あいざつは大きな声で、まっすぐに(あいざつの力はすごい。どんなときだって、自分も相手も明るい気持ちにしてくれる。「たかがあいざつ」と思わずに、相手の心にまっすぐ届けよう。)

◆人生の主役は自分自身。

人生の進路は自分で決める。

(きみの人生は、きみだけのもの。ほかのだれにも責任はとれない。だから、人生という船の舵から、けっして手をはなさないように。)

50のルールを読んでいると、親にとっても響くものがあり、考えさせられます。私も「自分もそうでありたい」、「態度で示し、子どもに背中中で伝えよう」と感じました。 学校教育課